



クラブ活性化セミナー2023

国際ロータリー第2510地区

ガバナーエレクト **松浦 光紀**
(小樽南RC)

2023年4月20日(木)・21日(金)の二日間、東京プリンスホテルで開催されました。参加者は各地区研修リーダー、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、ガバナーノミニー・デジグネート、ガバナー補佐、関連する地区委員長、及び関連する小委員長等多数の役職者及び発表者、役員並びに地域リーダーの諸氏で開催されました。

テーマは「元気なクラブづくり・仲間づくり」～新しい活動領域を創造しよう～でした。

開会セッションとして、佐藤芳郎RI理事よりRIの現況報告から始まりました。

セッション1では、2023国際協議会の報告として、中川基成2023IATLの挨拶があり、同じく服部陽子IATLメンターより研修内容について説明がありました。

また、中谷研一ILTLの司会に依る、私と同期のガバナーエレクトがパネリストとなって「奉仕のインパクト」、「地区に於ける多様性・公平さ・インクルージョン」、「私達はロータリー」、「変化を導く」についてパネルディスカッションが行われました。

第2セッションでは、「仲間づくりのプロセス」として、野口英一第2地域RCの挨拶の後、会員増強について、茅ヶ崎RCから「クラブ毎にオーダーメイドの解決策を作成」した事例について、又DEIについては、かながわDEIRC及び東京広尾RCから発表がありました。

又ユニークな活動（目的を持って結成されたクラブ）として、東京イマジジジョイナスRC、東京バリアフリーマインドRCから発表がありました。

セッション3では「新しいクラブの結成」として、

①RACに関して、中央大学RACから「ローターアクトクラブの新たな地平を開く」、第2600地区の宮里ガバナーより「RACの財団プログラムの理解と参加の促進」として発表がありました。

②衛星クラブに関して、会員増強の取り組みとして、釧路ノースサテライトクラブ、千葉コネクトロータリー衛星クラブ、更に2700地区から「衛星クラブの設立活発」としての発表がありました。

その後、ブレイクアウトセッションで「DEIをクラブレベルまで浸透させるには、どの様な方法があるか」として、第1地域、第2地域、第3地域に分かれ地区ガバナーの発言が有り、その後セッションごとの発表が行われました。

4月21日は、最初に山田邦子第1地区女兒地位向上アンバサダーより、「女兒のエンパワーメント」についての発表がありました。

セッション4では、「クラブ活性化のパートナーシップ」として

1. ポリオ根絶に向けて、高柳育行第1地域EPNCより、野生ポリオは、減少しましたが、ワクチン由来によるポリオの発症はアフリカ地区等で多数発症しました。今後は、ワクチン由来による発症を如何に少なくする対策が始まっていますと発表がありました。
2. ポリオデーポータルサイトの説明が桑澤一郎第2地域ARPICからありました。

また、今年度事例発表として「ラッピングバス・プロジェクト」について岐阜RCの高橋伸治氏、「熊本マチナカ音楽祭×ポリオデー」について熊本南RCの堀川貴史氏から発表がありました。

セッション5では司会進行を四宮孝郎第3地域ARRECが務め、ロータリー財団について「効果的なファンディングを目指して」と「ローターアクトとロータリー財団」について其々発表がありました。

閉会セッションに於いて、水野功RI理事ノミニーからご挨拶、佐藤芳郎RI理事より総評とご挨拶があり終焉いたしました。